

# 共済だより Kyosai

2025 JULY

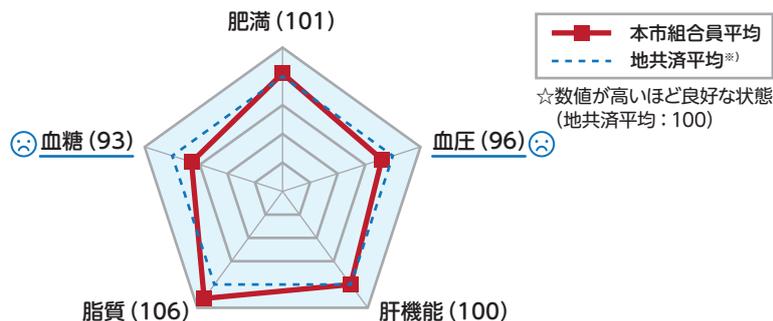
令和6年度 決算特集号

## 共済組合は、職員の皆さまの健康づくりを応援します。

### ● 本市職員の健康課題は？～2024年度版健康スコアリングレポートより～

血圧・血糖において、生活習慣病リスクのある方がやや多い傾向にあります。

生活習慣病リスク保有者の割合から見た健康状況



リスク項目	リスク保有者の割合	
	本市組員平均	地共済平均※)
肥満	37.1%	37.6%
血圧	35.0%	33.5%
肝機能	29.2%	29.1%
脂質	17.6%	18.6%
血糖	36.0%	33.4%

※令和5年度の特定健診受診者のデータより算出

※)「地共済平均」…全国の地方公務員が加入する共済組合の平均値です。

健康スコアリングレポートは、健康保険組合の加入者の健康状態等について、全国平均と比較した場合の自組合の立ち位置を見える化するものです。

### ● 生活習慣病リスク解消のため、さまざまな事業を実施しています。

特定保健指導を利用して、メタボを吹き飛ばしましょう。

- ◆ 健診の結果、特定保健指導の対象となる方には、個別にご案内をいたします。
- ◆ 特定保健指導では、管理栄養士など専門の資格を持つ者の実践的なアドバイスを受けながら、各自が実現可能な行動計画（例：通勤時にできるだけ歩くようにする、夕食を控えめにして朝食をきちんと食べる、等）を立て、行動を継続できるように3か月以上の継続的な支援等を実施します。

ヘルスケアポイントで毎日健康づくり。

- ◆ 毎日の体重、生活習慣チャレンジなど日々の健康増進の取り組みでポイントを獲得し、そのポイントを商品やサービスと交換することができます。

特定保健指導終了（目標(体重 ▲2kg・腹囲▲2cm)達成でヘルスケアポイント1,500pt付与！

#### ◆ヘルスケアポイント利用開始方法 スマートフォンの場合

1. ベネアカウント登録サイトに進んでください。

URL：[https://beac.benefit-one.inc/bo/bpf/auth/firstlogin/web/login?bo\\_service\\_code=hp](https://beac.benefit-one.inc/bo/bpf/auth/firstlogin/web/login?bo_service_code=hp)



2. 下記ルールに添って、団体ID・認証キー1・2を入力し、「ログイン」をクリックしてください。

■団体ID **C10004E7S** ■認証キー1 **職員番号** ■認証キー2 **生年月日数字8桁**

・再任用職員の方については、退職前の職員番号で登録されている場合があります。

3. 今後IDとして使用したいメールアドレスとパスワードを入力して、「新規登録」をクリックしてください。

・「規約」を必ずご確認ください。

・新規登録後にログインIDとして登録したメールアドレスに、アカウント登録案内メールが届きます。

メールに記載のURLをクリックし、本人確認画面に進んでください。

・迷惑メールフィルタ機能（ドメイン指定）を設定している場合は、「@benefit-one.co.jp」を受信可能にした上でお使いください。

4. アプリ名「ベネワン健康アプリ」を検索し、専用アプリ（無料）をダウンロードしてください。



iPhoneをお使いの方  
「App Store」から



Androidをお使いの方  
「Google Play」から



・詳細は、デスクネットのキャビネット（またはC4th）に掲載のマニュアルをご覧ください。

# 令和6年度 決算の概要

令和6年度の経理別（事業別）の決算状況は次のとおりとなりました。

総括事項			
組合員数	14,154人（前年度比240人増）	一般組合員	8,594人
		短期組合員	4,499人
		市長組合員	1人
		特定消防組合員	1,033人
		後期高齢者等短期組合員	24人
		継続長期組合員	3人
任意継続組合員数	302人（前年度比67人増）		
被扶養者数 （任意継続組合員の被扶養者を含む）	9,148人（前年度比66人減）	組合員1人当たりの被扶養者数	0.63人 （前年度比0.02人減）
平均標準報酬の月額	全組合員	短期 369,615円	長期 440,972円
	一般組合員	短期 446,082円	長期 438,081円

## 短期経理

組合員と被扶養者の皆さまの病気やケガなどに対する給付と、高齢者医療制度の支援金や介護納付金などの支払いを行っている経理です。

短期給付事業は、「組合員の掛金」と「事業主の負担金」が主な財源となっています。

令和6年度の短期給付掛金率は、標準報酬の月額及び標準期末手当等の額に対して1,000分の49、介護保険の掛金率(40歳以上65歳未満の組合員が対象)は1,000分の8.7で運営しました。

決算内容は、収入が前年度より18億2,944万円増の98億4,649万円。支出は前年度より7億4,401万円増の98億5,104万円となりました。

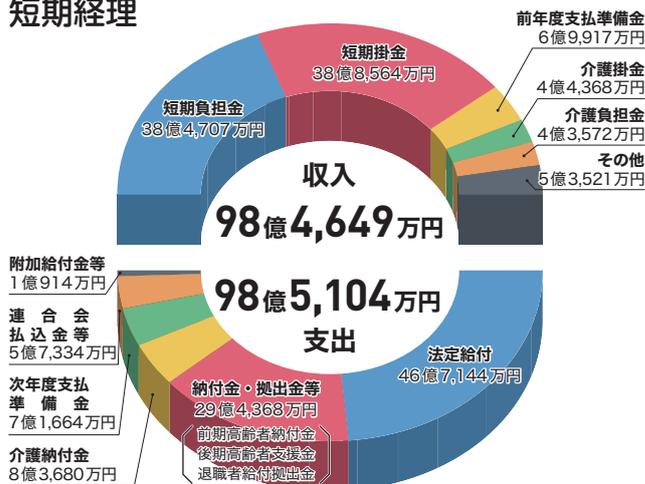
収入が大きく増えているのは、令和6年度より掛金率を引き上げたことなどが要因です（令和5年度の掛金率は1,000分の41でした。）。

支出内訳では、医療費などの法定給付と附加給付金を合わせた額が47億8,058万円となり、支出全体の49%を占めています。

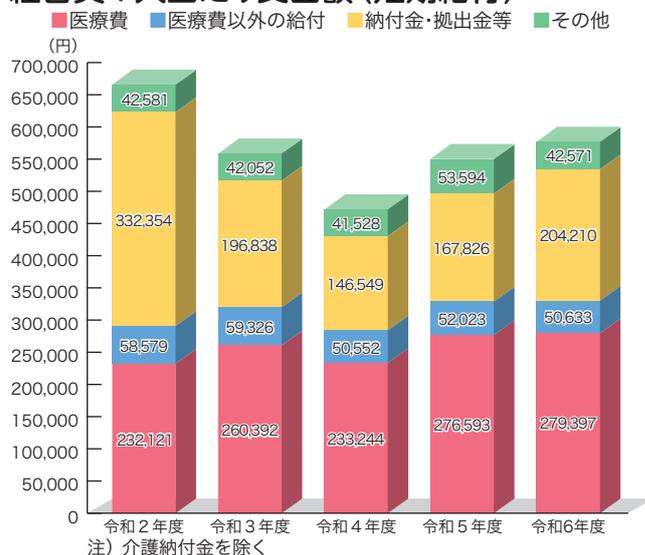
また、高齢者医療制度への拠出金（前期高齢者納付金や後期高齢者支援金等）は、前年度より5億7,330万円増加し29億4,368万円となり、支出全体の30%を占めています。

短期の収支決算を行った結果、4,701万円の当期損失金が生じたため、短期積立金を取り崩すことで損失分を補てんしています。また、欠損金補てん積立金の法定額が5,496万円増加したことから、短期積立金を取り崩して、欠損金補てん積立金に積み立て、翌年度へ繰り越

## 短期経理



## 組合員1人当たり支出額（短期給付）



す短期積立金は6億6,396万円となりました。

一方、介護については4,246万円の当期利益金が生じたため、介護積立金に積み立て、翌年度へ繰り越す介護積立金は9,815万円となりました。

令和6年度からの掛金率等の引上げの効果もあり、短期につきましては、当期損失金を大幅に圧縮することができました。組合員とそのご家族のご理解・ご協力に感謝申し上げますとともに、皆さまには、健康診断等の活用による病気の早期発見、早期治療、また、ジェネリック医薬品の使用について引き続きご協力をお願いいたします。

## 厚生年金保険経理、退職等年金経理、経過的長期経理

この3経理は組合員の保険料等及び仙台市の負担金を「全国市町村職員共済組合連合会」に払い込むための経理で、合計収入及び合計支出は155億1,382万円となりました。

このうち退職等年金給付は平成27年10月以後の組合員期間がある方に原則65歳から支給される年金で、令和6年度末現在の受給者は1,359人となっています。平均支給額は、昨年度から4,700円増えおよそ年額18,200円となっています。今後の退職者では対象期間の伸びに伴い金額も増加することが見込まれます。

令和6年度末現在、老齢・退職年金の受給権者数は10,432人で前年に比べ576件の増加となりました。また障害年金や遺族年金を含めた受給権者数は13,680人となっています。

## 退職等年金預託金管理経理

組合員の皆さまに対する貸付を行うための資金をいったん全国市町村職員共済組合連合会からお預かりして運用する経理です。令和3年度までに全額を返済しましたので、令和6年度末の資産は0円となっています。

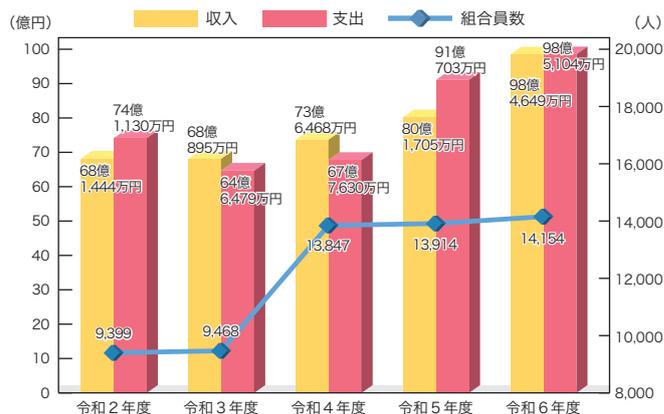
## 保健経理

組合員とご家族の皆さまの疾病予防と健康づくりのため、人間ドック、各種がん検診、保養所利用助成などを行う事業の経理です。

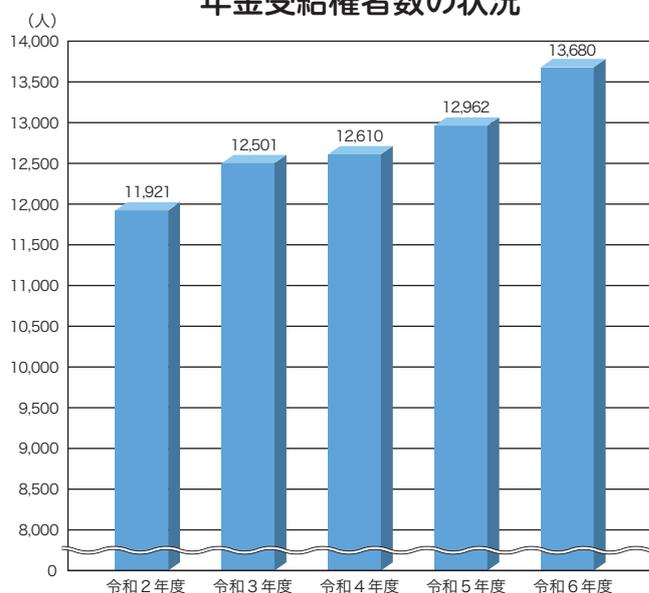
令和6年度の総収入額は掛金、負担金等で2億3,428万円、総支出額は2億6,300万円で、2,872万円の当期損失金が生じたので、積立金を取り崩して補てんしました。



## 短期経理の財政状況



## 年金受給権者数の状況



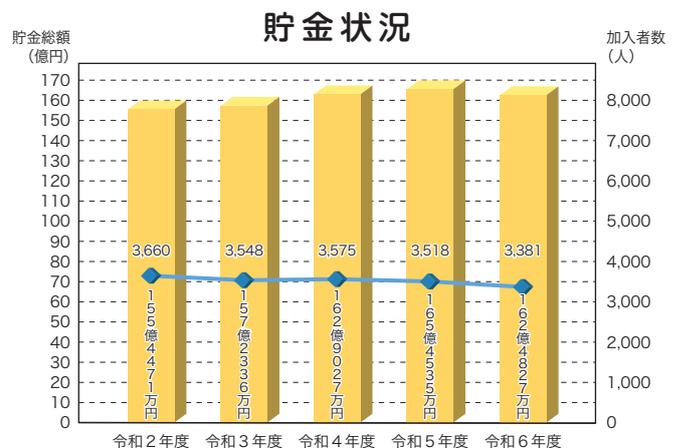
事業項目	決算額 (千円)	構成比 (%)
各種がん検診	45,247	17.2
人間ドック	114,984	43.7
脳の健康診断	23,384	8.9
歯科検診	1,208	0.5
インセンティブ事業	15,785	6.0
保養所利用助成	2,713	1.0
その他保健事業	7,045	2.7
特定健康診査	15,247	5.8
特定保健指導	14,298	5.4
その他(事務費等)	23,090	8.8
合計	263,001	100.0

## 貯金経理

総収入額は利息及び配当金などで1億4,733万円、総支出額は貯金者への支払利息などで9,157万円となり、5,582万円の利益金は、欠損金補てん積立金に積み立てました。

令和6年度末の貯金総額は162億4,827万円で、前年度より2億9,708万円の減となり、貯金者数は3,381人、加入率は23.9%となりました。

共済貯金は、お預かりした資金をもとに、共済組合が債券で運用し、その運用益を共済貯金の利息として組合員の皆さまに還元しています。令和6年度の組合員貯金に対する支払利率は0.50%でした。



## 貸付経理

令和6年度末の貸付件数は424件、貸付残高は5億9,923万円です。このうち住宅貸付が65.6%を占めています。

総収入額は貸付金利息などで771万円、総支出額は支払利息、事務的経費などで1,192万円で、421万円の当期損失金が生じたので、積立金を取り崩して補てんしました。

(単位：件、千円)

種別	令和6年度 新規貸付状況		令和6年度 期末貸付残高	
	件数	金額	件数	金額
住宅貸付	5	12,114	177	393,154
普通貸付	32	50,821	149	150,252
特別貸付	16	15,420	97	49,761
特別災害貸付	0	0	1	6,066
高額医療貸付	0	0	0	0
出産貸付	0	0	0	0
合計	53	78,355	424	599,233

## 業務経理

この経理は、短期給付事業や長期給付事業を行うために必要な事務費を賄うもので、財源は全額地方公共団体が負担する事務費負担金や補助金が充てられます。

収入は負担金、補助金などを合わせた1億4,677万円、支出は1億4,341万円となりました。

収支決算の結果、336万円の当期利益金が生じたので、積立金に積み立てました。

## マイナ保険証を使ってみませんか？

従来の健康保険証は、令和6年12月2日以降、新たに発行されなくなりました。マイナンバーカードを作り、マイナポータル等で保険証利用の申込みを行うと、保険証の代わりに使えます。

専用カードリーダーを設置している(オンラインでの資格確認を導入している)医療機関・薬局では、保険証として利用できます。

マイナンバー総合フリーダイヤル TEL : 0120-95-0178



使ってみよう！  
マイナ保険証